



市民フォーラム 高橋 剛 16
東中学校のあり方

問 校舎の老朽化や教育のあり方、学校周辺の環境変化を踏まえ、東中学校を移転する考えはあるか教育委員会の見解を伺う。

答 学校教育部長 東中学校については、当面の間、適正規模を維持するものと想定している。

東中学校の今後の在り方については、現在古谷小学校からの生徒が3分の2、南古谷小学校から

の生徒が3分の1在籍していることを考えると、国や県が推奨している小中一貫教育をはじめとする新しい制度に対応できる学校の在り方や、移転についても含めて研究し、活力ある東中学校となるよう関係各課と協議しながら検討する必要があると考える。



公明党 近藤 芳宏 17
空き家の活用促進を！

問 空家等への対策を総合的に推進するためには、組織の見直しが必要と思うが、どのように考えるか。

答 栗原副市長 空き家の適正な管理を促進することや、空き家バンク等による利活用については、人口減少と少子高齢化が進行する状況において、今後ますます重要になるものと認識している。空

き家対策を総合的に進めるためには、現状、制度的な面からも担当部署が多岐にわたっていることから、今後は、空家等対策の取組方針を踏まえた利活用の促進等の課題や、施策の進捗状況について検証を行いながら、空き家対策を統括する組織について検討していきたい。

問 本市の空き家対策
答 本市の空き家対策
問 地域包括ケアシステム



公明党 小ノ澤 哲也 18
市営住宅に浴槽の設置を！

問 風呂釜の設置がない市営住宅は入居募集しても応募がない。市が風呂釜を設置して利便性を高め、応募者を増やす取り組みをするべきではないか？

答 建設部長 現在、風呂釜を設置している住戸は、全管理戸数の約3分の1に当たる372戸である。風呂釜を設置することに

より、毎月の家賃を増額することにもなるが、利便性を高めることとなり、入居者の負担を軽減し、応募件数を高め、入居率の向上を図ることができると考える。今後、市営住宅の状況により、設置に向けた検討を行っていきたいと考えている。



やまぶき会 矢部 節 19
認知症徘徊事故高額賠償

問 外出中に道に迷う認知症高齢者の事故に対して公費による損害賠償保険制度が必要と考えるが、本市における導入について問う。

答 福祉部長 現在、本市では、「川越市お帰り安心ステッカー」などの早期発見、事故の未然防止の取り組みを行っているが、認知症施策を総合的に推進していく必要がある

るので、賠償に備えての対策についても、先進自治体の事例等を参考に検討していく。



問 猛暑対策
答 認知症徘徊事故賠償
問 内水ハザードマップ



日本共産党 長田 雅基 20
荒川堤防改修の市の対応は

問 甚大な被害となる大規模水害を未然に防ぎ、多くの市民の命を守る意味でも、JR川越線橋梁と荒川堤防の改修は必要である。今後の市の対応は

答 市長 JR川越線橋りょうの架け替え、高さが不足している堤防の整備については、本年度から着手している荒川第二、第三調節池の事業において、整備される予定と聞

いている。そのようなことから、一日も早く整備が完成し、流域住民が安心して暮らせる環境となるように、国土交通省と連携しながら、適宜、本市として必要な対応を図っていききたいと考えている。



日本共産党 今野 英子 21
生活保護のしおりの改善を

問 日本国憲法第25条の趣旨をしっかりと明記し、市民に分かりやすくイラストを使い、内容も充実したしおりを作成するべきと考えるが市の見解は。

答 福祉部長 「生活保護のしおり」は、読む人の立場や場面に合わせ、申請者用と受給者用の2種類に分け、生活福祉課の窓口にて渡している。他の福祉事務所が作成して

いる「しおり」の例を見ると、生活保護の申請から受給までの流れ、どのような調査がされるか、生活保護の権利・義務など、イラストを交えて作成しているものがある。これらを参考に「しおり」の充実について検討していきたいと考えている。

問 生活保護制度
答 危険交差点の安全対策